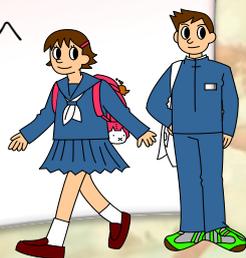


重点目標6. 学校の教育力の向上を図る 重点目標7. 安心・安全で充実した教育の環境を整備する

23年度
新規!

生徒指導緊急指導教員の配置

暴力行為等課題のある中学校へ緊急的に教員を配置し、個々の生徒の実態に応じたきめ細やかな指導や学習支援など生徒指導体制を充実します。



教員の子どもと向き合う時間の確保

教員の子どもと向き合う時間を確保するため、教職員を支援する体制を充実します。

- ・府総合教育センターにアドバイザーを配置し、学校が抱える教育問題への助言や教材開発のアドバイスをを行います。
- ・中学校や高校の運動部へ、地域のスポーツ指導者を派遣します。

現場のニーズに応える教員研修

- ・京都の歴史・伝統・文化を学び、子どもたちに伝えられるよう、京の教育「みやび」講座等を実施します。



- ・教員がライフステージに応じて必要な研修を計画的に受講することができる「単位制履修制度」等の充実を図ります。
- ・教員が現場を離れることなく放課後に学校等で研修が受けられる「出前講座」を一層充実します。

教師を目指す学生の支援

教師を目指す大学生に即戦力となりうる実践力を身に付けてもらうため、大学と協働した学校インターンシップ「教員養成サポートセミナー」や「教師力養成講座」を実施し、優秀な人材の育成・確保に努めています。実習校には専任の指導教員を配置するなど、全国に例のない充実した体制を整備しています。



23年度
新規!

土曜日の活用に向けた検討

学校を取り巻く環境の変化を踏まえ、保護者や学校現場の意見も聞きながら、土曜日の有効活用に関する教育活動や法制度の課題について検討します。



府立学校の校舎整備

魅力ある学校づくりの一環として、教育環境の改善を図り、時代の変化に対応した学校施設整備を行います。

- ・耐震補強工事と併せて、省エネを考慮した設備改修など、環境に配慮した校舎整備を行います。
- ・宇治支援学校では「源氏物語」ゆかりの花々を植栽するなど、学校へ訪れる人々が癒され交流できる空間として整備し、地域一体型の学校づくりを進めます。



高校生等への修学支援

勉学意欲がありながら経済的な理由により修学を断念することがないように、修学資金の貸与や通学費の補助などにより、高校生の修学を支援します。



重点目標8. すべての教育の出発点である家庭教育を支援する
重点目標9. 地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる
重点目標10. 生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる

親のための応援塾

小学校入学前の子どもを持つ保護者が、子育ての不安や悩みを、先輩保護者との交流をとおして語り合い、分かち合う「親のための応援塾」。
 PTAが主体となって府内全小学校で開催されています。親同士が学びあえる取組が校種をこえて広がるよう、支援します。



在校生の
保護者

簡単朝食作り
給食試食会
読み聞かせ
学校探検
グループディスカッション

就学前の
子どもを持つ
保護者

京のまなび教室

市町村が放課後や土曜日等に子どもの居場所として開設する、学習活動やスポーツ・文化体験・異世代交流等の場の充実を図ります。



地域で支える学校教育

地域の方々に学校の教育活動を支援していただく「学校支援地域本部」。「地域の人々の持つ力」と「学校のニーズ」を調整するコーディネーターを配置するなど、社会総がかりで子どもをはぐくむしくみが広がるようサポートします。

小・中学校

依頼

支援

学校支援
ボランティア

地域
コーディネーター

調整



保護者や地域住民の参画による学校教育の充実に向け、地域や学校の実情を踏まえた京都式の学校支援のしくみづくりをこれまでの様々な取組の成果を活かして検討していきます。

京の文化財～修理・発掘現場の公開

文化財の専門職員が解説を行うなど、京都府が世界に誇る貴重な文化財の保存と活用を進めます。



地域の力を活かした教育

府内各地域の教育課題に対応するため、教育局では、管内の大学や、ふるさとの自然・伝統・文化など、地域の力を活かした取組を展開します。



京都府教育委員会

平成23年4月 京都府教育庁管理部総務企画課 TEL075-414-5707 <http://www.kyoto-be.ne.jp/>



国民文化祭・京都2011 日本最大の文化祭典
 みんなの力で成功させよう！
 京都府内全市町村で約70のフェスティバルを開催 平成23年10月29日(土) - 11月6日(日)

PR隊長
まゆまる

